

以下に挙げる候補地選定の4つの視点を踏まえ、各々の選定指標から評価する。

【整備候補地選定の視点と選定指標】

(1) 拠点性

本市におけるスポーツ拠点として、周辺の土地利用からみた将来的な施設拡張余地や機能集積ポテンシャルに優れた場所

- ① 将来的な拡張余地の有無
- ② 近隣施設との相乗効果の有無

(2) 交通利便性

交通利便性が高く、市内はもとより、市外・県外からも利用しやすい場所

- ③ 鉄道駅からの距離
- ④ 岐阜各務原インターチェンジからのアクセス

(3) 防災性

災害時の防災拠点となりうる場所

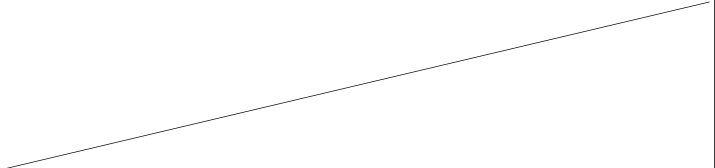
- ⑤ 災害危険エリアとの離隔距離（土砂災害、河川氾濫等）
- ⑥ 緊急輸送道路との近接性

(4) 経済性

周辺道路整備や用地取得等に係る追加費用が少ない場所

- ⑦ アクセス道路整備必要の有無
- ⑧ 用地取得に伴う建物等補償物件の有無

◎配点表

評価視点	選定指標	配点基準		
		5 点	3 点	1 点
拠点性	将来的な拡張余地の有無	周辺がその他空地や農地で比較的拡張性が高い	周辺が樹林地で整地の必要があるもの拡張の余地がある	周辺が住宅や商業地、工業地など施設が立地しており移転を有するため、拡張性が低い
	近隣施設との相乗効果	施設整備により近隣施設への相乗効果が大きく期待される	施設整備により近隣施設への相乗効果が一定程度期待される	利用圏外
交 通 利 便 性	鉄道駅からの距離	鉄道駅からの距離が 800m以内（徒歩 10 分以内）	鉄道駅からの距離が 1, 600m以内（徒歩 20 分以内）	鉄道駅からの距離が 1, 600m超（徒歩 20 分超）
	IC からのアクセス	IC からのアクセスが 5 k m圏内にあり、広域交通へのアクセスが良好である	ICからのアクセスが 5km圏外ではあるが、IC へのアクセス道路に近接しているなど広域交通へのアクセスが良好である	IC からのアクセスが 5 k m圏外であり、広域交通へのアクセスに不安がある
防災性	災害危険エリアとの離隔距離（土砂災害、河川氾濫等）	用地の周辺や市街地から整備候補エリアまでの避難ルート上に災害危険エリアの指定がない		用地の周辺や市街地から整備候補エリアまでの避難ルート上に災害危険エリアの指定がある
	緊急輸送道路との近接性	緊急輸送道路に接する		緊急輸送道路にアクセスが困難（2 k m圏外）
経済性	アクセス道路の整備	幅員 9 m以上の道路で主要幹線道路に接続している	現在は幅員 9 m以上の道路で主要幹線道路に接続していないが、整備予定路線があるため将来的には接続する	幅員 9 m以上の道路で主要幹線道路に接続していない
	建物等補償物件の有無	補償物件を回避して、整形地の敷地が複数パターン考えられ、大きな補償が必要となる可能性が低い	補償物件を回避して、整形地の敷地が考えられるが、大きな補償が必要となる可能性もある	整形地とするためには補償物件を回避することができない

◎配点結果

評価視点	選定指標	A エリア		B エリア		C エリア		D エリア	
拠点性	将来的な拡張余地の有無	拡張性が高い	5 点	拡張性が高い	5 点	拡張性が高い	5 点	拡張性が高い	5 点
	近隣施設との相乗効果	なし	1 点	なし	1 点	相乗効果大 （各務原スポーツ広場公園、弓道場）	5 点	なし	1 点
交通利便性	鉄道駅からの距離	JR 蘇原駅 約 3,000m 名鉄六軒駅 約 2,600m	1 点	JR 各務ヶ原駅 約 2,800m 名鉄名電各務原駅 約 3,000m	1 点	JR 各務ヶ原駅 約 700m 名鉄名電各務原駅 約 900m	5 点	JR 鵜沼駅 約 2,100m 名鉄鵜沼宿駅 約 700m	5 点
	I C からのアクセス	5km 程度 （約 5km）	5 点	5km 圏外 （約 8.5km）	1 点	5km 圏外だがアクセス良好 （約 7.5km）	3 点	5km 圏外だがアクセス良好 （約 11.0km）	3 点
防災性	災害危険エリアとの離隔距離（土砂災害、河川氾濫等）	周辺に災害危険エリアがない	5 点	周辺に土砂災害の危険エリアがある	1 点	周辺に災害危険エリアがない	5 点	周辺に洪水の危険エリアがある	1 点
	緊急輸送道路との近接性	1 次緊急輸送道路 約 1,300m	3 点	1 次緊急輸送道路 約 1,500m 2 次緊急輸送道路 約 1,800m	3 点	1 次緊急輸送道路 約 200m	3 点	1 次緊急輸送道路 約 800m	3 点
経済性	アクセス道路の整備	主要幹線道路に接続する幅員 9m 以上の道路がない	1 点	将来的に整備される主要幹線道路に接続する幅員 9m 以上の道路がある （将来的に整備される岐阜鵜沼線に接続する南北の通り）	3 点	主要幹線道路に接続する幅員 9m 以上の道路がある （江南関線に接続する東西の通り、21 号線に接続する南北の通り）	5 点	主要幹線道路に接続する幅員 9m 以上の道路がある （芋島鵜沼線に接続する伊木山通り及びにんじん通り）	5 点
	建物等補償物件の有無	補償物件を回避して、整形地の敷地が複数パターン考えられる	5 点	補償物件を回避して、整形地の敷地が複数パターン考えられる	5 点	補償物件を回避して整形地の敷地が考えられるが、周辺には建物が点在しているため、補償が必要となる又は不整形の敷地となる可能性がある	3 点	補償物件を回避して、整形地の敷地が複数パターン考えられる	5 点
合計点数 （得点率）			26 点 (65%)		20 点 (50%)		34 点 (85%)		28 点 (70%)